

雨続きだった先週ですが、どんよりとした天気や金曜日の雷雨にも負けず、3年1組は元気にまたしっかりと学習に取り組んでいました。一方で、12名になり朝の準備や帰りの片付けは少し慌ただしくなりました。また教室移動についても、12名となると並ぶのに時間もかかっています。そんな時こそ、自分のペースだけでなく、より全体を見ながら自分が今何をすべきかを考えながら動くことを子どもたちには求めています。みんなが待っているのに急ごうとしない。みんなは手を止めているのにまだ作業を続けている。自分のペースで進める場合と、集団生活を送る際、全体で動く時にはそこに合わせて考えて行動する場合の切り替えができることが重要だと考えています。まだ3年生であるため、習得段階である子が多いですが、クラスの一員として、また SOLAN の最高学年として自覚ある「考動」を身につけられるよう、一緒に取り組んでいきたいと思っています。

探究～身近なテーマ～

第2Qの探究では、それぞれが身近なテーマについて探究をしています。7/2（金）の授業では、第1Qの終わりから考えてきたテーマについて改めて見直し、9月末までの計画を立てました。先週8日（木）には、計画を振り返った上で、本格的な情報収集をスタートさせました。火を使った調理、ホームレス、電車、犬の処分、宇宙と空気など、3年生だけでも本当に幅広いテーマを探究しています。私たち教員も本気になり、子どもたちとお互い頭から湯気が出そうになりながら一緒に考えています。既にお子さまから探究のテーマをお聞きになり、書籍の購入や訪問先の検討などサポートくださっているご家庭があります。ぜひ積極的に保護者の皆様にも関わっていただければと思います。もし外部機関へ連絡を取られる場合は、事前に私の方までご相談ください。

理科～風の働き～

第2Qの理科は、プロジェクトとは独立した形で、「風の働き」を学習するところからスタートしました。風車やヨットの帆など、風で動くものについて考えた後、帆の役目となる紙をつけたおもちゃの車を作り、初回の授業ではうちわを使って動かしました。2回目の授業では、「どうすればものを遠くまで動かせるのか」について、送風機を使って強弱の風を送った時の違いを比較する、3年生で初めてとなる実験を行いました。実施前に「実験で気をつけること」について話し合うと、準備物や安全面、またルールについて意見を出す子が多く、ワクワクしながらもしっかりと学びに向かう意識の高さを感じました。3人一組にしたので、風を送る役や距離をメジャーで計る役など、話し合ったり協力したりしながら進めていました。第1Qで学習した虫や植物の時とはまた違った子どもたちの反応が見られて非常に楽しい実験でした。風の次はゴムの働きについて学習していきます。

図工～絵画～・体育～手洗いチェック～（副担任 鈴木先生より）

第1Qで、図工ではグループでの立体工作に、体育ではバスケットボール型ゲームに取り組み、協力し合うことの大切さと難しさを学びました。第1Qが終わってからの1週間は、児童たちの少ない静かな学校になりましたが、新学期が始まり、みんな元気に登校した姿を見せてくれました。そしてなにより、第2Qからは新しく2人も加わり、より元気いっぱいなクラスになって嬉しく思います。そんな3年1組 Earth組ですが、現在図工では「わたしの7月の絵」という絵画に挑戦をしています。自分たちの思い浮かべる「7月」にぴったりの風景を撮影し、それを水彩絵の具で表現します。ポイントは、「しっかり見て、そのまま写す」というこ

とです。図工では、頭の中にある創造性を自由に表すことだけではなく、見たものをそのまま写し取るということも表現を学ぶ上で大切です。初回の授業ではグリッド線を活用し、とても集中して取り組んでいる姿が印象的でした。

体育では、通常通り運動をする時間を確保しながら、健康をテーマに保健の学習に取り組んでいます。初回の授業では、どれだけ綺麗に手を洗えているのかをチェックするべく、専用のクリームを塗ってから手を洗い、ブラックライトを照らす手洗いチェックを行いました。ブラックライトにくっつき照らされたクリームの跡を見て、「普段洗えていると思っていたのに、全然洗えてないじゃん！」と衝撃を覚えたようでした。そのため、養護教諭の引田先生の指導のもと、全員でしっかりと正しい手洗いを学ぶことができました。昨今の状況がある中で、このように正しく学ぶことができ、とても実りある学習となりました。第2Qでも、みんなが健康で明るい生活を送ることができるように関わっていきたいと思います。